

私がこれから改めて実現したいこと

1 教育

小城市内はもとより佐賀県において発達障害の児童生徒が大変増えています。

インクルーシブ教育の名のもとに受け入れ体制を整備せぬまま、学校に受け入れ、学校やクラスが大変混乱しているようです。健常児、障害児ともに落ち着いた授業や学校生活を送れるように学校側の受け入れ態勢の整備を急がせます。

2 防災

おそらくこれからは毎年が大水害の年だと決めてかからねばなりません。そのためにも河川堤防の破堤につながる越水や漏水を防ぐため堤体の強化はもとより、きめ細かい浚渫や伐採を行います。内水排除の**ポンプ**の増設等、**能力アップ**についてしっかり発言して参ります。

3 建設業

建設産業で働く人々に喜ばれたい。給与や賞与が増える。そして休暇が増え、残業が減って定時に帰る。私は建設産業の振興のためには何より働く人々の**労働条件の改善**や人手不足の問題を解決する必要があると思っています。そこで労務単価及び一般管理費の引き上げ、発注の平準化等をさらに推し進める事によってこれを実現して参ります。



大学弁論部以来の親友で、前財務大臣政務官 長峯誠君と。みんな小城や佐賀を助けてくれる仲間たちです。



203号バイパス等の整備について国交省幹部に対し知事と必死の交渉中！



国際ボランティア組織オイスカの命によりフィリピンにて植林奉仕をしています。



国交省技監だった足立敏之の参議院議員に祇園川の改修の力になって頂きました。

4 福祉

佐賀県でも2025年には600人の介護人材が不足すると言われています。介護人材の確保は本県県民の暮らしを守るためにも重大な問題です。とにかくこの問題の解決を図らねばなりません。

5 社会資本整備

(ア) 小城市内においても県営、国営の水路整備を加速度的に進めております。これに加え**整備済みの老朽水路**の修繕補修対策や計画に乗らない**小水路の整備**についても政府に働きかけ、補助制度の創設を訴えて参ります。

(イ) 県道小城駅千葉公園線については小城駅舎とその周辺が整備された今、**第4工区**を設定し小城駅舎までの整備を実現したいと思います。

(ウ) 牛津町にある国道207号線**本町交差点**の整備は地域住民の悲願です。江津交差点の改修が終わる今、何とか事業化に向けて頑張ります。

(エ) 児童生徒の通学の安全、集落内の移動の安全を確保するため**国道203号線**及び三日月南部に位置する**山領交差点**付近の歩道の整備に全力を尽くします。

6 医療

私を今日まで支えてくれた高齢者の皆さんの体がとても心配です。特に膝が痛くて動けない高齢者のために無痛の膝、**動ける膝**となるよう**PRP療法**（多血小板血漿治療）等最新医療技術の普及に向けて努力をしたいと思います。

7 農業

(ア) 高コストな中山間地農業を守るために必要な機械投資については通常より**高率**で、**採択されやすいメニュー**の補助事業でもってこれを支えたいと思います。

(イ) 集落内の担い手の育成に資するため、現在ほとんど利用できない農業機械に関する政府の補助事業が存在します。ただいまこの**採択要件の緩和**について必死の交渉中です。

8 水産業

日本一の品質を誇る芦刈の海苔。後継者も元気に育っています。私は立ち遅れた**住之江港物揚げ場**を**周回**できるようにするなどもっと使いやすい施設にしたいと思います。また大切な船を保管する**棧橋の建設**も急務だと思っています。